

## 角野校区まちづくり集会 開催結果報告書

開催日時 平成25年8月5日(月) 19:00~20:30  
場所 角野公民館 2階 会議室  
参加者数 男58人 女12人 合計70人



### 1 校区の課題

課題名 (別子銅山産業遺産群の入口としての別子ラインの景観整備について)

質疑応答 (要約)

#### (松本連合自治会副会長 提案)

生子橋のもと周辺には現在雑木が生い茂り、すぐ下流の新田橋から眺めても赤橋の全景が見えず、かつての別子ラインの美しい眺めが望めなくなっている。また、雑木の茂みが死角をつくっていることから、周辺では不法投棄ごみが絶えることがない。角野校区連合自治会でも有志を募り不法投棄ごみの撤去等に汗を流しているところではあるが、自治会で対応できることには限界がある。根本的な不法投棄ごみの抑制と新居浜市の誇りである別子銅山産業遺産群の入口整備として、生子橋周辺及び上流の別子ラインの景観整備と環境整備を要望する。

#### (市長回答)

銅のポケットパークは、観光協会に委託し月1回の清掃・草刈と年2回の剪定をしている。国領川河川堤防内の雑木については、愛媛県に問い合わせたところ治水上支障とはならないため撤去の予定はない。不法投棄については定期パトロールを継続していくとのことであった。角野校区では、環境美化推進員、自治会役員、市職員により不法投棄撤去作業

を実施してもらっている。不法投棄については、監視カメラの設置が最も有効な方法ではないかと考えている。また、現在新田橋の架け替え工事を行っており景観も変わるので、その時点で改めて県に要望してもよいのではないかと。

**(松本連合自治会副会長 質疑)**

自治会で雑木を切れと言われればそれまでだが、技術的に無理である。景観を後世に伝えていく使命が我々にはある。ごみの不法投棄ももの凄い。監視カメラも抑制にはなると思うが、それでもお構いなしの者もいる。監視カメラで撮影してもそれから先は誰がするのか。東側から見えるようにすれば捨てるのは減ると思う。

**(市長応答)**

自治会員で伐採するのは危険であり無理である。業者に頼むのであれば別だが・・・。

自分たちで処理するのであれば、県も伐採の許可をするとは思いますが、自治会の皆さんがどうしてもと言うなら、県と再度相談する。

**(松本連合自治会副会長 質疑)**

不法投棄のある内ノ宮神社下の旧道も木が鬱蒼としており、車が通っていても判らない。それも確認して善処してもらいたい。

**(市長回答)**

市道であるので伐採して見通しを良くしたい。

**(麻生連合自治会長)**

市だけをお願いするのではなく、地元自治会との共同作業ということで、景観整備や不法投棄できないような環境を作っていきたい。

**※ 再検討事項**

内ノ宮神社下の旧道（市道）脇の雑草の除去や、雑木の伐採を行い、見通しをよくする。

**課題名（角野小学校の外トイレ整備について）**

**質疑応答（要約）**

**(網干連合自治会副会長 提案)**

角野小学校の校舎は、昨年度で耐震及び大規模改修工事が完了し、子どもたちの教育環境は安全でより快適なものに整備されたが、体育館（屋内運動場）の南に隣接するトイレ棟は、設備の老朽化はもとより、男女兼用の仕様となっており、小学校の生徒はもちろんのこと、学校行事や地域行事に参加した保護者や地域住民にとって使い勝手の悪い形になっている。この外トイレは、学校行事や地域行事の際には、無くてはならない施設である。

子どもも大人も使用する際に抵抗がある、男女兼用仕様の角野小学校の外トイレの改善を早急をお願いいたします。

**(市長回答)**

改修から10年余り経過したもので、比較的新しく十分利用できることから、要望どお

り男女兼用仕様を分けるよう改修する。

※ 再検討事項

なし

## 2 その他

### (1) 防災行政無線の一斉放送について

東宮原自治会 森実氏

防災行政無線を活用した行政放送が始まったが、こだまして聞こえない。

市長回答

機械の合成音声を流しているため、聞き取りにくいところがあるかもしれない。微調整して対応したいが、無理なら人による吹き替えも考えていきたい。また、こだまになるのは、区域を分けて放送しているのが原因かもしれない。現在は、試験放送の段階であり、今後調査のうえ改良していきたい。

### (2) 防犯灯のLED化について

(西連寺自治会 日野氏)

西連寺自治会は600軒あり、防犯灯を随時LEDに変えている。LEDにすると、長持ちし交換の手間も少なくなり電気代も安い。しかし、市から自治会への補助金が十分でないので、LEDに交換しやすい条件整備をお願いしたい。

(市長回答)

政策懇談会のワーキンググループでも防犯灯のあり方が議題になっている。自治会未加入者も恩恵を受けているのに、電気代を自治会に負担してもらうことが良いのかなどあるべき姿を見極めている。会議での審議結果をもって結論を出したい。

### (3) 角野西南地区土石流対策のについて

(山田自治会 江藤氏)

角野西南地区の土石流対策について経過を説明してもらったが、現実的な見通しはどうか。

伊藤下水道建設課長回答

土石流対策としては、深谷川、山田西谷川、東尻無川の3つの川についても、県にお願いし治山ダムを建設してもらうのが最良の方法であるが、地権者の同意が必要になるので、次に考えられる対策は、山田西谷川、東尻無川の2か所の出水を深谷川に流すことである。

しかし、現在ある排水設備の1.6倍の設備を埋設しなければならない。そうすると、大切に育てられた桜やアジサイも撤去するようになる。傾斜の問題もあるが、自治会館

から尻無川に流すルートも検討していきたい。

松本連合自治会副会長 質疑

結局できるのか、できないのか。

伊藤下水道建設課長回答

できるように努めたい。

(市長回答)

土砂が流れ出すと、排水どころではなくなる。最も良いのは、治山であるので地元でも一緒に考えてもらいたい。

(麻生連合自治会長)

景観もあるが、人命が第一である。地元の方は平成16年災害の不安がある。十分調査の上、不安を払拭できるようお願いしたい。

#### (4) 尻無川への生活雑排水の流入について

(西泉台ハイツ 滝本氏)

尻無川に面している35軒の自治会であるが、排水パイプから生活雑排水が尻無川に流れ込み、悪臭がひどい。何とかしてもらいたい。

(市長回答)

まずは、河川を管理する愛媛県と一緒に現場を確認したい。